様式　2

《単位互換提供科目詳細》

＊科目 No.	0910

科目概要記入欄

1. 開設大学名	比治山大学			科目開講キャンパス	本学	
2. 科 目 名	正式科目名	子どもと科学文化			クラス名	
	副題				配当年次	1 年
					受入学年	
	旧科目名					
	学問分野	番号	45	名称	複合系　その他	
	サテライトで開講される科目の科目群			Ａ群　　Ｂ群		
3. 担当教員名	鈴木　盛久（現代文化学部　子ども発達教育学科　教授）					
4. 単 位 数	2 単位	5. 開講学期	後期			
6. 開講期間 曜日・時間	平成 27 年 9 月 18 日（金）～　平成 27 年 1 月 22 日（金） 金曜日　10：40　～　12：10					
個別開講日	1 回目 9/18	2 回目 9/25	3 回目 10/2	4 回目 10/9	5 回目 10/16	6 回目 10/30
	7 回目 11/6	8 回目 11/13	9 回目 11/20	10 回目 11/27	11 回目 12/4	12 回目 12/11
	13 回目 12/18	14 回目 1/8	15 回目 1/22	16 回目　/	試験日　/	
7. 基礎知識の有無	1.「基礎知識を必要とする科目」　（　　） (2.)「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	10 人 （　　人）	9. 定員超過時の選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	自然科学や科学技術の飛躍的な進歩とともに、その成果は、子どもの日々の生活の中に浸透しており、子どもの心身の成長発達に大きな影響を及ぼしている。本講義では、子どもが興味関心を持ちやすい自然事象を主素材としてとりあげ、それをもとに自然科学や科学技術が生活にどのようにかかわっているか、また、あふれる科学文化情報の質をどう見極めればよいかについて学ぶ。学生の科学文化に対する興味関心を高めるために、広島市植物公園等の社会教育施設での学外研修（日帰り）も取り入れる。なお、学外研修は、土日を利用して集中的に行い、日程等については開講後調整する。 1：はじめに（授業の概要と基本的視点） 2：子どもと自然（1）～子どもの遊び・学び 3：子どもと自然（2）～自然から学ぶ 4：子どもと自然（3）～自然原体験(グループ・ディスカッション) 5：学外研修(体験学習) 6：学外研修（体験学習） 7：子どもと科学（1）～情報の危うさ 8：子どもと科学（2）～情報の質を見分ける （グループ・ディスカッション） 9：豊かな科学文化の創造（1） 10：豊かな科学文化の創造（2） 11：学外研修（体験学習） 12：学外研修（体験学習） 13：学外研修（体験学習） 14：豊かな科学文化の創造（3）（グループ・ディスカッション） 15：まとめ					
11. 試験・評価方法	出席点、レポート及び期末試験によって総合的に評価する。試験については、講義の中で別途指示する					
12. 別途負担費用	学外の社会教育施設見学等に関わる費用は自己負担とする					
13. その他特記事項	なし					
14. サテライト科目の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否